

第四回日本小児耳鼻科学会総会・学術講演会を主催して



藤田保健衛生大学 医学部 耳鼻咽喉科学 教授
(医学部 一回生)

内藤 健晴

第十五回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会を終えて

馬場 尊

医療科学部 リハビリテーション学科 教授
(医学部 十三回生)



で、七要サナトリウムへ、藤田のスタッフと医療評価法と治療手技を最大限

に生かすためのアイデアを

ピロティーション部の全面的

科学部リハ学科のアルバイ

ト学生はとても優秀で、混

議論していただきました。

小児耳鼻咽喉科の部長

衛生大学坂文種報徳会病院

はじめ同窓会の皆様には厚

いご支援をいただきまし

たこと、ここに感謝申し上

げます。お陰を蒙りまし

て、日本小児耳鼻咽喉

科学会は日本真窓会の約

Crydale教授に「A

治療」というテーマのも

と、会期中に五十七名とい

う過去最大の参加をいた

だとき、参加者一同、大変

お礼申し上げます。

無事に開催することができ

ました。近松均 同窓会長

はじめ同窓会の皆様には厚

いご支援をいただきまし

たこと、ここに感謝申し上

げます。お陰を蒙りまし

て、日本小児耳鼻咽喉

科学会は日本真窓会の約

Short History of Canadian

小児科との学際的な学会で

Pediatric Otorhinolaryngology /

耳鼻咽喉科 小児科の双方か

で、日本小児耳鼻咽喉科会議場を開催いたしました。心より御礼申し上げます。

名古屋国際会議場を会場とし

て、日本小児耳鼻咽喉科会議

会を開催いたしましたが、

名古屋市にて主催して

いたしました。心より御礼申し上げます。

名が一度に参加する

本会議は、藤田保健衛生大学

とさすがにどの会場も立ち

本人大会は、限界

第24回 アセンブリ講演会を開いて



アセンブリ委員長 松井 俊和

第一四回 アセンブリ講演会は平成二年七月六日
にフジタホールで
私たちの町の安全・安心
と題して玉越清美先生に御講演いただきました。

先生は中警察署長、愛知県警察本部生活安全部長、同総務部長などを歴任され現在は愛知県安全運転管理協議会専務理事をされ、平成二年四月から中京テレビの夕方ニュース

今回の講演で特に玉越先生に講師をしていただいたのは、最近、大学生の間に大麻などの薬物による汚染が広がっている現況をふまえてのことです。講演内容の中で大麻や覚せい剤の使用によって若者が取り

「リアルタイム」のコメントで、私たちの暮らしの安全・安心に関する話題を提供してみます。

今回の講演で特に玉越先生に講師をしていただいたのは、最近、大学生の間に大麻などの薬物による汚染が広がっている現況をふまえてのことです。講演内容の中で大麻や覚せい剤の使用によって若者が取り

返しのつかない悲惨な状態になっていることを実際の例を挙げ具体的に話していきます。

また最近愛知県では犯罪がまた増えだしてあり愛知県教育委員会・地域が三位一体となって犯罪の防止に活動してみると話されました。

犯罪を未然に防ぐには第一が領域性、「おはよう」非してもらいたいとのこと

してみえるところもあります。

個人でも整理、整頓、清潔、清掃、躰け、スピードの六Sを大切に生活することが大切なこと、さらには「嘘をつかない生活をする」ことが犯罪予備軍にならないために大切で、民主主義道德である「徳」と

FUJITA FESTIVAL 2009 井
をつかもいへ Yes we can.
「お楽しみいただけたでし
ょうか。」
今年は天候にも恵まれ
昨年と同様に滝前広場で開
催することができました。
新型インフルエンザなど多
数の問題を抱えながらも、
学園祭期間中は大きな問題
や事故もなく、無事に終
ることができました。

FUJIIA FESTIVAL 二〇〇九実行委員長
医療科学部 リハビリテーション学科 三年
にちは。「夢」を描いていただき、きました。

伊藤和

和樹

〈平成21年度藤田学園同窓会役員〉

いこいの広場コンサート（一年間の活動を通して）



①第64回 「ラテンコーラスと男声合唱と共に」



②第56回「ピアノトリオと女声コーラスと共に」

患者 内 に 後 ト



■ 管理・マネージメント研修 － 診療報酬・介護報酬の今後について1 & 管理運営・マネージメントについて1

日 時 平成22年3月13日（土） 16:00～18:00
内 容 平成22年4月からの診療報酬改訂に関する解説とその対応方法について言及します。また、医療と介護の連携に必要なノウハウの提供、および診療・介護報酬の今後の方向性についてなどを現場の視点で解説します。管理運営法やマネージメントスキルについても言及しますが、管理職的視点のみではなく、療法士が現場で必要な日常臨床のマネージメントなども話題にする予定です。

■臨床動作分析講習会（应用編）

日 時 平成22年2月20日（土）、21日（日）の2日間
内 容：現在検討中
昨年の内容（ご参考まで）
1) 呼吸について
2) 歩行の分析と介助誘導
3) グループディスカッション
グループ内で数人をピックアップし、その場で臥位、寝返り上がり、座位、立ち上がり、立位の各姿勢や動作の評価を試み、そして治療的介入の一連を施行する。

講 師 富田 昌夫
杉山 智久

場 所 藤田保健衛生大学医療科学 7号館
(リハビリテーション学科棟)

費 用 正会員 15000円
非会員 20000円

定 員 定員60名、正会員優先

申込み方法 後日発表します

備考 過去に下記講習会へ参加している方のみを対象とします

- ・藤田臨床動作分析 基礎編 or 上級編
- ・臨床動作分析研修会（神奈川リハ病院）
- ・PT現職者講習会：（静岡、福井、和歌山）

藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科卒後研修会
入会案内

「藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科卒後研修会」では正会員を募集しています。正会員には、研修会の案内や参加の優先権、登録料の免除などの特典を受けることができます。

＜申し込み方法＞

郵便振替にて年会費 5,000円をお振り込みください。

ゆうちょ銀行 振替口座
口座番号：00870-8-169217
口座名称：藤田保健衛生大学医療科学部
リハビリテーション学科卒後研修会

事務局・担当 永井将太

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科
お問い合わせはFAXかメールでお願いします
FaX: 0562-93-7077
mail: rehabedu@fujita-hu.ac.jp

